

国際ロータリー第2560地区目標
スローガン

ロータリーで善の循環を

高田ロータリークラブ会長方針

善いことをみんなと楽しく

よいことの
ために
手を取りあおう



2025-2026年度

国際ロータリー会長

第2560地区ガバナー

高田ロータリークラブ会長

幹事

フランチェスコ・アレツォ

室賀信宏

霜村浩

原野聖子

広報・会報・雑誌委員会：

齋藤尚明 小池猛紀 川上裕一 阿曾 晋
(熊田僚己・杉田貴子)

第2回例会 7月11日(金)

No.2

会長挨拶

● 霜村 浩



こんにちは。

本日はロータリーの「特別月間」についてお話しします。ロータリーには毎月「・・・月間」があります。因みに今月は「母子の健康月間」です。実は私も会長になるまでこの「特別月間」について意識したことがありませんでした。ベテランの先輩方からしたら「今更何言っているんだ」とお叱りを受けるかもしれません。この「特別月間」というのは、クラブだけでなく、ロータリアン一人ひとりが、ロータリーの活動に参加するよう強調するため、国際ロータリー理事会が指定した月間のことです。なお、9月、10月には日本独自の月間テーマが設定されています。

毎月発行されている「ロータリーの友」ではその月の月間について特集記事で掲載されています。今月は「母子の健康月間」で

すが…毎年、5歳未満で命を落とす子どもは、世界で590万人。その原因は、栄養失調、適切な医療や衛生設備の欠如など、どれも予防が可能なものばかりです。その支援活動を頑張ろうと意識する月です。是非「ロータリーの友」の今月の特集をご一読下さい。

本日はクラブ協議会2日目。各委員長からの方針、計画をよく聞いていただき、今後の活動の参考にしていきたいと思います。



出席報告

出席率 97.96%

メイクアップ

霜村 浩君・原野聖子君・西山要耕君・小師智彦君：
7/7 高田 RAC 第1例会
高坂光一君：7/7 三条南 RC、7/9 水原 RC

ニコニコ BOX 紹介

高岡成介君：本日の岩の原ワインを楽しむ会出席多数いただき有り難うございます。

丸田健一君：新規入会記念！JCVをよろしくお願い致します。

委員会報告

親睦委員会：7月の会員お誕生日各お祝い
2024-25年度出席ニコニコ BOX 委員会：
出席率 100%表彰

幹事報告

配布物：週報No.1

回覧物：大阪・関西万博テーマウィーク「平和構築と人権擁護」-
アジェンダ 2025 参加プログラムライブ配信視聴登録のお願い

クラブ協議会配付資料をご参照ください。



衛星クラブ委員会
橋詰委員長



プログラム委員会
林委員長



親睦委員会
嶺村委員長



広報・会報・雑誌委員会
齋藤委員長



職業奉仕委員会
箕輪委員長



国際奉仕委員会
佐藤委員長



ロータリー財団委員会
東野委員長



青少年奉仕委員会
西山委員長

..... * * * * *



<お誕生日> 高坂光一君・高橋幸治君・高橋俊宣君・齋藤尚明君・宮下啓三君・小師智彦君・大島 誠君・大谷光夫君
<ご結婚記念日> 大島 誠君・加藤公一君



2024-2025 年度 出席率 100%表彰 44 名



衛星クラブ委員会

委 員 長 橋詰敏一
副委員長 宮下 敦

※運営方針

- ・ロータリークラブへの準備期間である衛星クラブメンバーへのロータリー精神の一層の理解に努めます。
- ・次代を担うロータリアン候補の発掘を現衛星クラブメンバーに協力して行います。
- ・ロータリー奉仕としての寄附理解に努め、各年次目標の達成を促します。

※事業計画

- ・衛星クラブの例会への参加並びにロータリークラブ例会への積極的な参加を促します。
- ・衛星クラブ入会候補者リストを作成し、対象者を会員選考委員会の協力を得ながら、絞り込み積極的に働きかけます。
- ・ロータリークラブ例会は基より、ロータリークラブ各種活動への参加と衛星クラブ独自の社会奉仕活動への協力を行います。
- ・ロータリークラブ内同好会（ゴルフ）の協力を得た活動を計ります。

プログラム委員会

委 員 長 林 泰成
副委員長 赤須義洋
委 員 小柳勝司・渡邊茂雄

※運営方針

会長テーマ「善いことをみんなと楽しく」のもと、楽しく魅力ある例会になるように、充実したプログラムの編成に努めます。
また、さまざまな分野の仲間が集うロータリークラブの特色を生かし、互いに視野を広げ、見識を深める機会となるような卓話を準備します。

※事業計画

- ・会員卓話の回数を増やし、会員間の相互理解を深めるようにします。
- ・社会的、地域的にタイムリーな内容の卓話になるように心掛け、依頼します。
- ・多様なテーマの卓話になるように心掛け、依頼します。
- ・衛星クラブ会員の卓話の機会を設けます。
- ・全会員に卓話者の推薦を募ります。

親睦委員会

委 員 長 嶺村 武
副委員長 加藤公一
委 員 横山修一・山本 智・庭野純志・梅津真揮夫・丸田健一・(庄山武志)・(笠尾 崇)

※運営方針

会長方針「善いことをみんなと楽しく」に則り、親睦例会をはじめ、今年度事業計画に掲げた事を、委員の皆さんと共に楽しみながら実施し、会員相互の親睦が深まるよう取り組んでいく。

※事業計画

- 1、年間 6 回の親睦例会を実施
 - ①納涼会 8 月 1 日(金) 宇喜世
 - ②お月見例会 10 月 10 日(金) 長養館
 - ③クリスマス（家族）例会 12 月 19 日(金) アートホテル上越
 - ④オークション 2 月 6 日(金) 宇喜世
 - ⑤観桜例会 4 月 3 日(金) アートホテル上越
 - ⑥最終例会 6 月 26 日(金) デュオセレッソ
- 2、会員及び配偶者の誕生日、結婚記念日にお祝い品を贈呈（毎月第 2 週例会）
- 3、例会時における SAA サポート
- 4、親睦例会にてプチ抽選会を実施し、当選者からのニコニコ BOX を推進し「出席・ニコニコ BOX 委員会」への協力を図る
- 5、70 周年記念事業の式典・祝賀委員会の取りまとめと活動

広報・会報・雑誌委員会

委 員 長 齋藤尚明
副委員長 小池猛紀
委 員 川上裕一・阿曾 晋・(熊田僚己)・(杉田貴子)

※運営方針

- ・会報をととして会員にとって身近なロータリーになるよう楽しい会報づくりをめざす
- ・会員の思いを伝えられる会報づくりを心掛ける
- ・広報活動を通じてロータリークラブのイメージアップという意識をクラブ会員に持って頂く

※事業計画

- ・会報は、編集を工夫して楽しんで読んでもらえるような誌面づくりに注力する
- ・クラブ会員に会報に寄稿してもらえるように努力する
- ・月刊誌『ロータリーの友』の推奨記事の紹介をする。また会員に『ロータリーの友』への投稿を促す
- ・『マイロータリー』の登録を推進・推奨する。

職業奉仕委員会

委員長 箕輪賢一
委員 福田 聖・高岡成介

※運営方針

I serve（私は奉仕します）の精神のもと、会員一人一人が自らの職業を通じ社会に貢献できるよう啓蒙活動に取り組みます

※事業計画

1. 会員企業への移動例会の複数実施（会員相互理解）
2. 毎年の医師会館での会員の健康診断の実施（卓話可能であれば実施）
3. 例会時の「四つのテスト」の唱和

社会奉仕委員会

委員長 高橋幸治
副委員長 宮下啓三
委員 藤林陽三・倉田 亮

※運営方針

会長テーマ「善いことを みんなと 楽しく」を踏まえ、地域社会に貢献する社会奉仕活動を実践します。

また、ロータリー衛星クラブおよびローターアクトクラブと連携・協調し、楽しく参加できる社会奉仕活動を展開します。

※事業計画

1. 社会的弱者への理解を深め、支援となる活動を行います。
2. 社会貢献事業を実施します。
3. 毎年恒例のオークションを親睦委員会、出席・ニコニコ BOX 委員会と協力して開催します。
4. 上記活動をホームページに掲載するなど、報道機関への取材を働きかけながら、ロータリークラブの「公共イメージ向上」につなげる。

国際奉仕委員会

委員長 佐藤 信
副委員長 石田誠夫
委員 澤井祥典・佐藤信明

※運営方針

国際理解を深めて行く活動を目指す

出来る限りの海外からの在日者に奉仕活動として貢献できか考慮し活動する

他クラブの活動も参考にし更に協調出来ることがあれば協力も惜しまない

※事業計画

地区補助金の有効活用等 他クラブとの何らかの連携を図り 形のある奉仕活動を行う

活動は単年度では無く 次年度に渡っても踏襲されるコンセプトのしっかりとした物を奉仕活動の基本として計画を構築したい

国際大会の参加協力

ロータリー財団委員会

委員長 東野秀和
委員長 三井慶昭

※運営方針

ロータリー財団の使命を理解・浸透を更に図るための活動

※事業計画

・数値目標

年次基金への寄付 1人 150ドル
ポリオプラス基金への寄付 1人 30ドル
ポールハリスフェロー 新規認証者 1名以上
ポリオプラス・ソサエティ 新規認証者 1名以上

・行動目標

財団の使命理解・浸透活動
地区補助金活用検討
数値目標達成に向けた活動
ポリオ根絶に向けた啓発活動
ロータリーカードの加入促進及びクラブカードによる地区への送金推進

青少年奉仕委員会

委員長 西山要耕
副委員長 高坂光一
委員 釜田英一・小師智彦

※運営方針

- ・高田 RAC の新規会員の増強
- ・高田 RAC の例会実施及び活動支援を実施する

※事業計画

- ・2026 年 5 月の卓話「高田 RAC 活動報告」の実施